

平成 27 年 2 月 10 日

～ 農林漁業 6 次産業化ファンド出資第 4 号 ～

『NCB九州6次化応援ファンド』「株式会社ヴァンベールフーズ」への出資決定

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、当行と株式会社農林漁業成長産業化支援機構（本社：東京都 代表取締役 大多和 巖、以下「機構」）が出資を行い、当行連結子会社である株式会社 NCB リサーチ&コンサルティング（代表取締役社長 古賀 恭介、以下「R&C」）が運営する「NCB九州6次化応援投資事業有限責任組合」（略称：「NCB九州6次化応援ファンド」）を通じ、株式会社ヴァンベールフーズ（本社：福岡市 代表取締役 岩崎 秀昭）に対して、2,000 万円の出資を行うことを決定いたしました。

本件は、NCB九州6次化応援ファンドの第4号出資案件となります。

株式会社ヴァンベールフーズは、はちみつの生産を行う農業生産法人株式会社ヴァンベール（本社：福岡市 代表取締役 岩崎 秀昭）と、たばこの卸・販売を行う西日本たばこ株式会社（本社：福岡市 代表取締役 岩崎 秀昭）が共同出資する企業です。

株式会社ヴァンベールフーズが能古島を中心とした生産者と連携して、単一樹木（ニューサマーオレンジ）の純粋な蜂蜜や百花蜜と能古島産の柑橘類とのコラボ商品（ニューサマーオレンジマーレード・ニューサマーオレンジハチミツ漬・柑橘類ゼリー等）を製造、販売していくことで、福岡市の新たなブランド品を創出していく事業です。

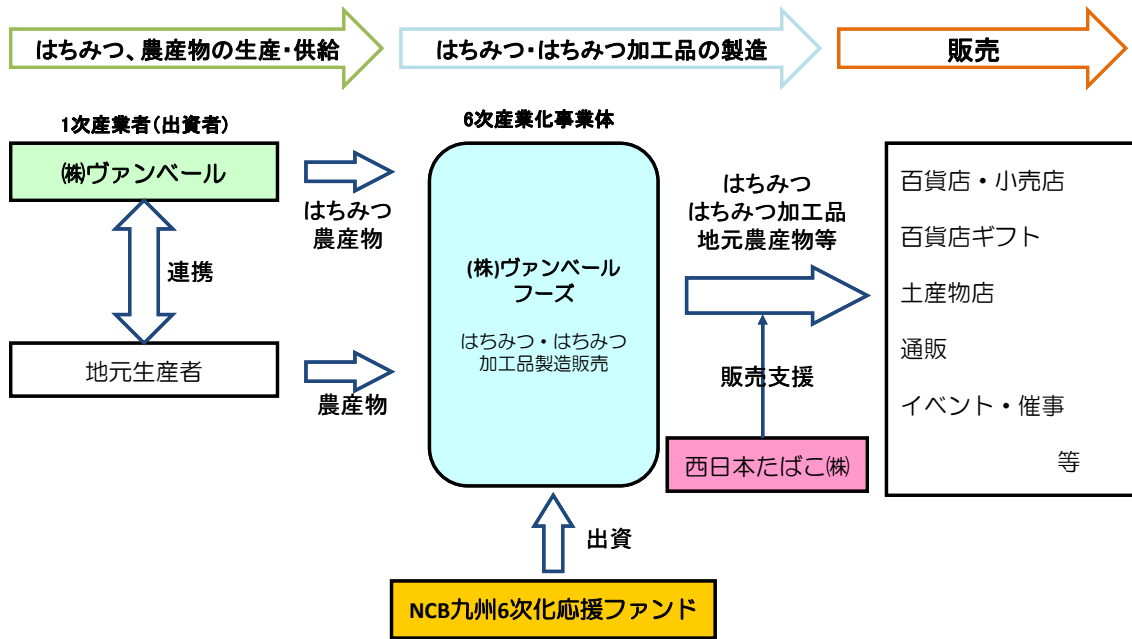
【出資決定のポイント】

- 「能古島のはちみつ」という新たな特産物を創出することで、「能古島」地域ブランドの農産物加工品の開発・販売が可能となり、能古島および周辺地域の活性化を図ることができる。
- 株式会社ヴァンベールの養蜂業拡大により、島の耕作放棄地の集約・地域資源の活用・再生や農産物の利用を図ることが出来る。

【投資先企業概要】

会社名	株式会社ヴァンベールフーズ
所在地	福岡県福岡市西区能古1432番地1
代表者	代表取締役 岩崎 秀昭
事業内容	はちみつおよびはちみつを利用した加工品の製造販売
投資額	20百万円
資金使途	はちみつ製造設備および加工品製造設備資金
資本金	40百万円（投資後）

【事業スキーム図】



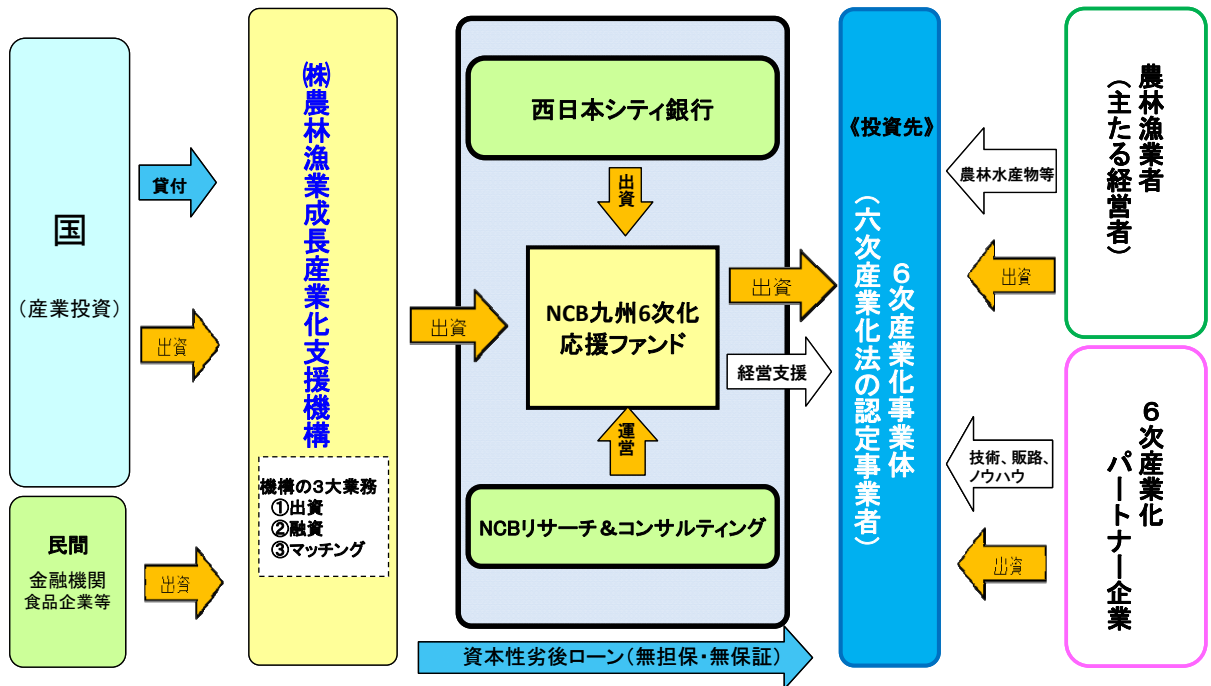
- 「NCB九州6次化応援ファンド」は、当行と機構の共同出資による、九州における1次産業事業者と2次・3次産業事業者との連携による新たな事業機会の創出、付加価値創造を目的としたファンドであり、当行と機構を有限責任組合員とし、R&Cが無限責任組合員となってファンドの運営・管理を行います。ファンド総額は20億円です。
- 当行は、地域金融機関としてこのファンドを通じて地域経済の発展に貢献するとともに、引き続き農林漁業分野への取り組みを積極的に行ってまいります。

以上

本件に関するお問合せ先
 法人ソリューション部 堤・水城 TEL092-476-2741

参 考 『NCB九州6次化応援ファンド』の概要

【ファンドスキーム図】



- ・当行と(株)農林漁業成長産業化支援機構が半々の出資でNCB九州6次化応援ファンドを設立。
- ・NCB九州6次化応援ファンドから農林漁業者とパートナー企業との合弁会社に対して出資を行う。

【ファンドの概要】

ファンド総額	20 億円
ファンド設立形態	投資事業有限責任組合
無限責任組員	NCBリサーチ&コンサルティング http://www.johoza.co.jp/
有限責任組員	農林漁業成長産業化支援機構 http://www.a-five-j.co.jp 西日本シティ銀行 http://www.ncbank.co.jp
投資対象	九州圏内(九州各県・山口県等)に主な拠点がある農林漁業事業者と商工業者との合弁企業体で、投資対象事業が生産から消費者までのバリューチェーンを創出する農林水産業の成長産業化にチャレンジする企業
主な投資形態	株式(普通株・種類株)
組合の存続期間	15 年